



開倫ユネスコ協会 NewsLetter

第 1 1 6 号

足利市堀込町145 Tel 0284-72-5915

発行者 林 明夫 2017年8月1日

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)

第73回日本ユネスコ運動全国大会in仙台

一発祥の地仙台から世界へ ユネスコ憲章の理念を未来に一

2017年7月15日～16日、第73回日本ユネスコ運動全国大会が開かれました。大会テーマは「発祥の地仙台から世界へ～UNESCO 憲章の精神を世界に～」でした。

1947年7月19日、宮城県の仙台市で世界最初のユネスコ協力会（後のユネスコ協会）が誕生し、本年で70周年を迎えます。それを記念して、宮城県仙台市仙台国際センターで開催いたしました。仙台を源とする民間ユネスコ運動は、瞬間に日本中に広がり、そして世界各地へと広がり、現在約70カ国、3500を超えるユネスコ協会やクラブへ引き継がれ、世界各地で活発な活動を展開しています。本年度の大会は、これまでの民間ユネスコ運動を振り返るとともに、次世代へUNESCO 憲章の理念、平和の心を伝えていく事を確認する大きな意義を持った大会でした。大会には国内外から予定をはるかに上回る1000名以上の参加者が集まりました。

◆ルワンダの教育を考える 会永久瑠(トワリ)マリールイズ理事長 プロフィール◆

ルワンダの教育を考える会理事長。ルワンダ出身、福島県在住。1993年、青年海外協力隊の協力員として来日し、福島市で洋裁の研修を受け、翌年2月に一旦帰国。1994年4月にルワンダ内戦勃発。隣国コンゴ民主共和国の難民キャンプへ。同年12月、福島市の短期大学の聴講生として再来日。その後、「ルワンダの教育を考える会」を設立。首都ギガリ市に学校を建設し、ルワンダの子ども達の教育支援のために、日本各地で命の尊さ、教育と平和の大切さを訴える講演活動し、全国を駆け回っています。

開倫ユネスコ協会は今後も「ルワンダの教育を考える会」を支援させていただきます。



日本ユネスコ協会連盟 大橋洋治新会長のごあいさつ



ルワンダの教育を考える会 マリールイズ理事長へ切手の贈呈
左:マリールイズ理事長 右:開倫ユネスコ協会高尾事務局

(裏面は、ユネスコ・世界寺子屋運動のチラシ)